

佐野日本大学高等学校

## さくらインターアクト・クラブ

～ボランティア活動しよう！～ R4/7/13

インターアクト・クラブでは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外交流を通じて視野を広げ、奉仕の精神やリーダーシップなどを身に付けます。佐野ロータリークラブの支援を受け、さくらインターアクト・クラブでは、友だちと一緒に楽しみながらボランティア活動を行い、自主性を伸ばしていきます。

- 1 顧問・・・青柳浩央（数学）・田邊健（国語）・森彩花（数学）
- 2 定例会・・・部長・副部長を中心としてボランティア活動の予定などを話し合います。
- 3 部員数・・・3年 15名 2年 15名 1年 9名（兼部可能）
- 4 主な活動（2018～2021）



佐野灯籠流しボランティア	台湾研修（3泊4日）
佐野イオンモール募金活動	足尾山植樹活動
秋の自然に親しむ会（児童支援）	佐野市クールアースデイイベント参加
佐野市ふれあいフェスタ	歳末たすけあい募金活動
シトラスリボンプロジェクト	「服のチカラ」プロジェクト など



毎年恒例の足尾山での植樹活動。軽い山登りでいい運動にもなります。

佐野市で行われる「灯籠流し」のお手伝い。たくさんの灯籠を組み立てました。



佐野駅にて、クールアースデーという温暖化対策のイベントに参加しました！“

これからの大学入試では、主体性や自主性を重んじる面接が増えていきます。特に、ボランティア活動の経験の有無は大きな要素になると考えられます。そのため、部活動として様々なボランティア活動にとりくめるインターアクト・クラブは、経験としてはもちろん、大学入試にも役立つことが出来ます。活動は年に3～4回程度なので、無理せず参加することが出来ます。兼部も可能です。ここしばらくはコロナウイルスの影響で、部員の募集も難しく、活動も制限されてきました。しかし、令和4年度からはボランティア活動は徐々に再開されていくと思われれます。高校生でしかできない貴重な経験をしてみましょう！